

小学校体育研究会のこれから...



八重山地区小学校体育研究会会長
(石垣市立大浜小学校学校長)

吉濱 剛

特に コーディネーション

私達八重山地区小体研は、全国、九州、沖縄県の傘下で教科体育や保健の授業研究及び授業に使える実技講習を中心に活動を続けてきています。地区小体研として夏休みに県で行われました体育実技講習に会員を派遣し、八重山地区で伝達実技講習とこれからの体育の方向性について大浜指導主事を招聘し講話を行いました。

ところで、今年度最終年次を迎えた教科体育研究校の与那国小学校へ数名の会員が参加し、多くの学びを持ち帰ることができました。与那国小学校の実践は、めあてのたせ方。場の設定。コーディネートション運動の3つの視点から研究テーマに迫るといふ明快な柱を立てた取り組みの発表でした。

運動」については、運動ができるようになる基になる動きに着目した取り組みは、体育本来の体を通しての学習について意欲的に研究を進めていて素晴らしい実践に多くの学びがありました。最終年次の報告書は貴校の厚意により各学校に配布されています。



与那国小での公開授業の様子

理論なき実践は砂上の楼閣であり、実践なき理論は絵に描いた餅に等しい」と言われるように、これからも本地区小体研は、理論と実践を踏まえた授業改善について提案できたかと考えています。

八重山地区小学校体育実技指導者講習会

実技◇ボールを用いた動きについての指導法

講師◇田代和真先生(小浜小) & 半嶺当陽先生(石垣小)

講話◇新学指導要領における体育学習

講師◇大浜讓先生(八重山教育事務所指導主事)

実技講習会スナップ

小学校体育研究は、八重山地区の子ども達へ、より一層充実した体育学習を提供していくことを目指し、毎年、小学校体育実技指導者講習会を開催しております。

今年度は、八月に那覇・浦添にて開催された平成二十二年度沖縄県小学校体育実技指導者講習会に参加された竹富町立小浜小学校・田代和真先生と、講師補助者としての半嶺当陽先生(石小)による新学指導要領の下でのボールを用いた動きについての実技講習。さらに昨年引き続き、八重山教育事務所指導主事の大浜讓先生をお招きし、新学指導要領における体育学習についての講話を頂いて行いました。実技講習では、新鮮かつ具体的な指導実践の事例の紹介が展開される中、参加した多くの先生方が、日頃の運動不足の体にむち打ちながらも、笑顔と共に、次々と紹介されるいろいろな運動に挑戦していました。

中でも、集まりつ子ハンドベースボールや、ドッジボールという新教材を活用してのアルティメットとゲームでは、十分な運動量を保障しつつ、とても楽しい...、という児童側が得るだろう充足感を実感しながら、参加された先生方は、かなりの盛り上がりを見せていました。また、大浜讓先生からの講話では、来年度から本格的に実施される新学指導要領の下での体育科の目標等について非常にいいねい、かつ分かりやすいお話を頂くことができました。さらに講話の中、「アスリートの動きで学ぼう」という琉球新報記事の紹介と共に、五輪メダリストが登場するデジタル映像を大型テレビに提示し、速い動きや、複雑な動きを児童により分かりやすくイメージしてもらったためのデジタルカメラの手軽な活用法の紹介もあり、とても参考になりました。

本研究会では、今後とも本会会員の先生方をはじめ、本地区の先生方の要望等を可能な限り集約し、定期的にこのような講習会や公開研究授業をこれからも開催してまいります。

その際には、より多くの先生方と、日常の体育学習における指導上の悩みや成功例等の情報を交わしながらの展開を大切に、参加して良かったあ...と言ってもらえるような講習会を目指していきます。

講習会の開催に関するお知らせは、小体研の公文や事務連絡、ブログ等で行います。何らかの場合、遠慮することなく、お気軽にご参加下さい。



与那国小学校◇沖縄県教育委員会指定研究体育・スポーツ推進校研究発表会（最終年次）



三年次発表会を経て...◇◇◇ ◇◇◇与那国町立与那国小学校教諭宮良善起

去る十月十日、与那国町立与那国小学校（平良進校長）は、三年次体育研究校としての実践発表会を無事終えることができました。

当日は、授業開始数分前まで降り続く雨のため、授業者の平良賢輔先生、仲本吏佐先生が運動場と体育館を行ったり来たりする不安そうな姿がありました。しかし授業者の願いが天に届き、一気に晴天。何とか緑輝くグラウンドにて、陸上「種競技」の授業を行うことができ、与小っ子5・6年生は、日頃の授業以上に、我こそが今日の主役だと言わんばかりに跳んだり走ったり、実に活き活きと活動することができました。



与那国小学校では体育学習において、めあての持たせ方、場の設定の工夫、コーディネート「シン運動」をキーワードに、隣学年合同体育の形態を取り、TT指導を展開しています。また、朝のジョギング、縄とび検定等、学校独自の取り組みも充実し、陸上王国「与那国」の土台作りに励んでいるところです。

来る十一月に行われる第四十九回全国学校体育研究大会において



これまで三年間の研究成果が称えられ、ありがたく優良校として、賞を頂くことになっております。三年間の研究に携わった先生方の実践と、それを発展させ、研究し続けた今年度職員のチームワークが功を奏し、今回の賞に繋がったと思っております。

さて、今後の体育学習においては、できる技能、わかる知識、かわる態度、さらにそれを活用する思考・判断をバランスよく習得させることが求められています。

生涯にわたる豊かなスポーツライフの基礎を培うため、これからも与那国小学校は楽しい体育学習づくりに励んでいきます。これからの与小っ子の活躍にも是非目を向けて下さい！

研究発表会後の懇親会では、参加頂いた全ての先生方と、これからの体育学習について話が弾み、夜遅くまで懇談と宴が続きました。さらに、翌朝には、島の恵みのヤシガニそばやカジキを召し上がった頂き、ようやく開催校としての「任務」を終えることができました。

活動報告 体育・スポーツ 推進校研究発表

去る十月十日（日）に与那国町立与那国小学校にて開催された沖縄県教育委員会指定研究校「体育・スポーツ推進校研究発表会」に、本研究校より、会長の吉濱剛先生（石垣市立大浜小学校校長）並びに、副理事長（兼事務局長）の上原太郎先生（石垣市立八島小学校教諭）、本会会員の花城正憲先生（石垣市立石垣小学校教諭）、同会員の金城淳先生（石垣市立真喜良小学校教諭）が参加しました。

本会会員の大浜譲先生（八重山教育事務所指導主事）も、指導助言者として参加されていきました。

運動に親しみ、たくましい体心をつくる児童の育成」を研究主題に取り組まれてきた与那国小学校の三年間のすばらしい成果を今後本研究会においても積極的に活用させて頂きたいと考えています。



開催決定！ 12月10日（金）

主催・八重山地区小学校体育研究会

公開提案授業 講演会

場所 石垣市立石垣小学校
時間 調整中※後日お知らせ致します。
授業者 石垣小教諭 半嶺当陽 先生
※ボール運動に関する授業
講演会 講師 三輪一義 先生
(琉球大学准教授)
※後日、文書にてより具体的にお知らせ致します

体育・スポーツ推進校の研究発表会に参加して...

石垣市立真喜良小学校教諭◇金城淳

十月十日体育の日、先輩教師からの有難いお誘いがあり、体育・スポーツ推進校研究発表会参加のため与那国島へ行ってまいりました。与那国小学校が沖縄県教育委員会指定の体育・スポーツ推進校であり、三年次（最終年次）の発表会でした。午前中、公開授業があり午後から全体会という流れになっており、公開授業は、五・六年生による二種競技（ハードル・走り高跳び）でした。めあての持たせ方「場の設定の工夫」コーディネート「シン運動」という三つのキーワードに視点をおいた授業づくりでした。途中、大型テレビを活用し、世界二位のハードル選手映像を観て動きの確認をする場面もあり、子ども達が見られました。六年生が五年生に対して優しく教える姿、六年生の動きを必死で学ぼうとする五年生の眼差し、異学年交流学習の良さも見られ、何よりも体育学習、体を動かすことを大いに楽しんでいる子ども達の笑顔の輝きが研究発表の成果なのかと感じさせる授業でした。

全体会では、研究経過報告や低・中・高学年部による研究実践報告があり、与那国小学校が三年間かけて研究してきた成果・課題が発表され、すぐに持ち帰って学校で共有・実践したいと感じました。

充実した研究発表会の後には夜の懇親会もあり与那国小学校の先生方をはじめ、研究発表会に参加した多くの先生方とおいしいお酒を飲みながら親睦を深めることもできました。朝はヤシガニそばのおもてなしもあり、またセリ市場での獲りたてのお刺身もごちそうになり、本当に楽しい充実した与那国島一泊二日の発表会でした。

平良進校長先生をはじめ、与那国小学校の職員の皆様、本当にしかあとうふがらっさー。